

聖霊降臨節第18週 聖餐礼拝

2019年10月6日 第一礼拝(午前8:00～) 聖餐礼拝(午前10:30～) 夕拝(午後7:30～)

前奏	(新聖歌41)		
聖餐の招詞	司	会者
※賛美	新聖歌46「わが主よ 今ここに」	—	同
聖書交読	交読文53「ルカの福音書第22章」(新聖歌921頁)	—	同
祈禱	司	会者
分餐	(新聖歌53)	—	同
感謝の賛美	新聖歌221「ああ主の瞳」	—	同
聖書朗読	『ルカの福音書』9章37-45節(新約131頁)	司	会者
黙想	—	同
説教	「ひたすら十字架に向かって」	近	伸之牧師
※応答の賛美	新聖歌367「イエスよ この身を」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈禱	森田	澄子姉
諸報告	司	会者
※頌栄の賛美	新聖歌60「天地こぞりて」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り	近	伸之牧師
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立ください)
(機械演奏の場合、楽譜にない表現をすることもあります)

第一礼拝	司会：近 伸之牧師 説教：近 伸之牧師	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	聖餐準備：片山 健司兄 配餐：片山 健司兄
司集	会：近 伸之牧師 会：渡邊 智子姉 (小林 洋子姉)	映像・音響：片山 浩司兄 聖餐時配餐：片山 健司兄 説教の録画：近 伸之牧師	C S 担当：片山 初子姉 ※掃除当番は右表参照

説教メモ

- 下山したイエスを待っていたのは、悪霊を追い出せなかった弟子たちと、苦しんできた父子、群衆。マタイ・マルコで展開される「なぜ追い出せなかったのか」という信仰問答は、ルカではまったく触れられていない。それは、ひたすら十字架に向かって歩むイエスの姿のみに読者の焦点を合わせるため。
- 三福音書(=共観福音書という)に共通しているのは、イエスが「いつまでいっしょにいななければならないのか」と嘆いた相手は、弟子たちではなく、この父子を含めた群衆であった、ということ。人々はイエスを便利な霊的ATMのよに考えていたが、だれ一人としてイエスの十字架を理解していなかった。
- 神の威光をあげ、驚く群衆を見つめながら、イエスは弟子たちに「人の子は、いまに人々の手に渡される」と語った。神に捨てられ、人々に裏切られる道へ主はひたすら向かう。十字架は、安穩な人生は約束しないが、来たるべき世での永遠のいのちを保証する(マコ10:30)。十字架を真に理解し、従う者は少ない。

今週の暗唱聖句

「私が仕えているイスラエルの神、主は生きておられる」(『列王記 第一』17章1節)

個人、団体からの来信

2019年10月6日

教団紙「世の光」第829号 / 「PBA On-Air!」no.15 /
スペシャルナイトのポスター [10月27日(主) pm6:30 新潟福音教会にて] /
同盟・光の森聖書教会より、8月新会堂献堂の報告

先週の集会出席者数

9/29(日)	教会学校	幼児男子- 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計- 成人男性- 幼児女子1 小学女子2 中学女子- 高校女子- 女児計3 成人女性1		
	第一礼拝	男2 女3	※月に一回、書道教室を開催	
	第二礼拝(子ども)	男10 女18 男児2 女児5	9/30(月) 月曜家庭集会 (休会) 10/2(水) バルナバ祈禱会	男4 女6
	夕拝	男2 女1	10/4(金) シャベリ場夕ピタ	男- 女3
			10/4(金) 金曜祈禱会	男1 女3

諸集会のご案内

書道教室	10/7(月)午前9:30	『創世記』1章	書の指導：藤田美保姉
月曜家庭集会	10/7(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅	
分かち合い祈禱会	10/9(水)	『ピリピ人への手紙』1章1-11節	司会：片山 初子姉
シャベリ場夕ピタ	10/11(金)午後1:30	渡邊智子姉宅	問合せ先：渡邊 智子姉
金曜祈禱会	10/11(金)夜	教会堂	

10/13(日) 聖霊降臨節第19週

第一礼拝 午前8:00	司会：近 伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金：沼田佐代子姉	
教会学校 午前9:00	担当：近 伸之牧師	聖書箇所 列王18章 暗唱聖句 列王18:24	
第二礼拝 午前10:30	司会：片山 勝三兄 集会：小林 洋子姉 (小山 千春姉)	映像・音響：山崎 敬典兄 説教の録画：近 伸之牧師	感謝祈禱：山岸あけみ姉 ※掃除当番は下表参照
教会学校奉仕	9/29[佐藤兄] 10/6[片山姉] 10/13[近牧師] 10/20[礼拝に合流] 10/27[佐藤兄]		
掃除当番順	9/29[横堀姉] 10/6[渡邊姉] 10/13[猪爪姉] 10/20[片山姉] 10/27[小林姉]		
主日の予定	バザー準備	昼食後	
夕拝 午後7:30	司会：近 伸之牧師 説教	10/6[夕拝] 『コリント人への手紙 第一』3:1~4 10/13[第一・第二] 『ルカの福音書』9:46~56	

報告

- 礼拝の恵み
10月、聖餐礼拝の恵みを感謝します。それぞれが恵みを心に刻み、集えなかった兄姉のために執り成し祈りましょう。
- 本日の予定
礼拝の後は昼食をいただき、CS教師会や定例役員会などを行います。秋期、年末に控えている活動の予定や準備が守られますように、祈ってゆきましょう。

3.

十字架がキリスト教のシンボルとなっていることはどなたもご存じでしょう。でも、その十字架の意味するところが何であるかをご存じない方が多いのではないのでしょうか。もちろん、そこには深い意味が多くあるわけですが、イエス・キリストが釘づけられた十字架は、少なくとも次の四つを表わしています。

①人間の罪の醜悪さ

ひとりの青年が集会の後、話し終えた説教者に「先生、十字架の話はあまりしないほうがいいと思います。あまりにも醜悪ですから」と言いました。すると説教者、「確かに十字架は醜悪です。しかし、その醜悪さは十字架にかかられたキリストの醜悪さではなく、私たち人間の罪の醜悪さではないでしょうか」と答えたのです。どうしてあそこまでむごたらしい死に方を。それは、そこまでなさらなければならなかったほど、私たちの罪が醜悪であるということにはほかなりません。

②神のさばきの厳しさ

キリストは十字架上で、「わが神、わが神。どうしてわたしをお見捨てになったのですか」と叫ばれました。それは決してキリストの弱音を意味するものではありません。罪を徹底的に憎み、完膚なきまでに罪を罰せずにはおかない、神のさばきの厳しさを一身に受けられたキリストのうめきだったのです。まるで避

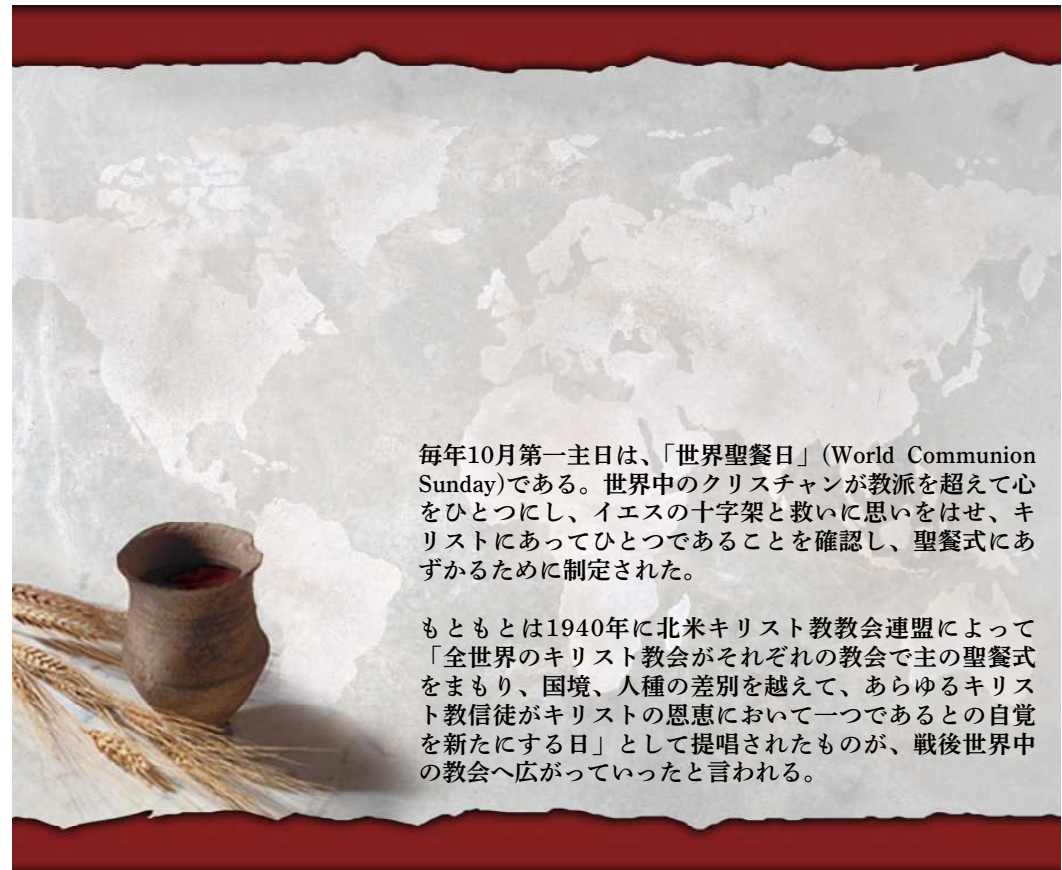
雷針のように、私たちに臨むべき神の怒りが、キリストの上に集中してしまったのです。

③神の愛の豊かさ

私がある方からいただいた壁掛けに、英語ですがこのようなことが書いてあります。「あなたはどれだけ私たちを愛されるのですかと主イエスにおたずねした。するとイエスは、はい、これだけですと両手をひろげ、こうして私は十字架にかかってあなたのために死にました、と答えられた」。十字架の上に釘づけられて、もう手をひろげておられるキリストの姿は、私たちに限りなく赦してくださる、限りのない愛を表わしているのです。

④救いの確かさ

私たちが救われるのは、キリストの教えや、キリストのなされた行いに倣っていかうとすることによるものではありません。聖書に「十字架のことばは……救いを受ける私たちには神の力です」(第一コリント1:18)と記されているように、十字架においてなし終えられた贖いの業こそが、私たちの救いの唯一の根拠です。その十字架を信じる時、そこに神の力が働いて、救いの業がその人のうちになされていくのです。十字架の事実だけが、私たちの救いを確実なものとするのを知ってください。



毎年10月第一主日は、「世界聖餐日」(World Communion Sunday)である。世界中のクリスチャンが教派を超えて心をひとつにし、イエスの十字架と救いに思いを寄せ、キリストにあってひとつであることを確認し、聖餐式にあずかるために制定された。

もともとは1940年に北米キリスト教教会連盟によって「全世界のキリスト教会がそれぞれの教会で主の聖餐式をまもり、国境、人種の差別を越えて、あらゆるキリスト教信徒がキリストの恩恵において一つであるとの自覚を新たにす日」として提唱されたものが、戦後世界中の教会へ広がっていったと言われる。



ライフライン

毎週土曜日 朝5:15~5:45 BSNテレビにて放送中
★24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



10/12(土)「一粒の麦」山田火砂子さん

日本初の女医・荻野吟子の生涯を描いた映画「一粒の麦 荻野吟子の生涯」(現代ぶろだくしょん)が、10/26 から上映されます。荻野吟子は、まだ日本では女性に医者への許可を与える制度がない明治時代に、男子の学校に通い、苦勞を重ねて、日本で初めての女医となりました。クリスチャンであった荻野吟子の愛した聖書のことばは、「人その友の為に己の命をすつる。これより大いなる愛はなし」でした。この映画の監督・山田火砂子さんにお話を伺います。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGIN。ここから始まるあなたの伝道。

豊栄キリスト教会は、ライフラインを祈りと献金で支援しています。

2019年度教会目標 「次世代への継承」

父母の信仰を子どもたちに伝えよう。キリストを信じて生きる幸いを次世代に引き継ごう。

「あなたに仕えているヌンの子ヨシュアが、そこに入るのだ。彼を力づけよ。彼がそこをイスラエルに受け継がせるからだ」(申1:38)

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区

豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>

電子メール: info@toyosakakyokai.net

ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

